そば打ち+(plus)研究会が発足

研修センター運営部

7月9日(土)、全麺協研修センターでそば打ち+(plus)研究会の初会合が開催されました。集まったメンバーは10名(女性8名、男性2名)で、塩田多賀子さんがリーダーとなり、等々力直美(本部調整等担当)さんと劉政武(記録・連絡担当)さんがサブリーダーの体制となりました。

会合では、本研究会が設立された意義や中心的な活動となる SDG s についての説明、参加したメンバーの自己紹介や抱負、当面の活動方針の決定などが行われ、未定であった活動日は毎月第2土曜日の午後に決まり、連絡は LINE で取り合うそうです。

なお、次回は8月13日で、メンバーが三段位及び四段位受験で練習したそばを利用して、ガレットを二種類作ることになりました。今後もメニューは、シンプルで簡単なものの開発を心掛けていくそうです。

また、活動日が決まりましたので、改めて参加を希望する方は、全麺協本部事務局までメール(アドレス: <u>zenmen. honbu@gmail.com</u>)でご連絡ください。 <メンバー>敬称略

車田文弘 (NPO 法人手打ちそば道場新宿村)、斉藤利恵 (江戸流手打ちそば青山学舎) 佐藤悦子 (我孫子そばの会)、塩田多賀子 (江戸流手打ちそば鵜の会)、島﨑朝美 (千葉県そば推進協議会)、武石眞澄 (桃園そば打ち会)、等々力直美 (江戸流手打ちそば二八の会)、藤田ルツ (江戸流手打ちそば鵜の会)、山室恵美子 (手打ちそばサークル悠)、劉政武 (ふくいそば打ち愛好会)





